



ALL ABOUT VLASTIMIL LEJSEK

2台のピアノの午後
ヴラスチミル・レイセクの世界

後援 チェコ共和国大使館
社団法人 全日本ピアノ指導者協会

TWO PIANOS PLAYED BY
TETSU MASHIKO
AND
MASAKI NISHIHARA

16 JANUARY 2010 (SAT) 14H30
PIANO ART SALON, TSUKISHIMA TOKYO
PRESENTED BY OFFICE PCC

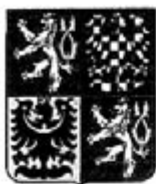


Dear friends,

I am very pleased and honored with your interest in my music. I wish you the best of luck in your artistic activities.

With regards

Vlastimil Lejsek
Brno, Czech
December 2009



VELVYSLANECTVÍ ČESKÉ REPUBLIKY
チエコ共和国大使館
EMBASSY OF THE CZECH REPUBLIC

2-16-14 Hiroo, Shibuya-ku, Tokyo 150-0012, tel. (03) 3400-8122,
fax (03) 3400-8124, e-mail: tokyo@embassy.mzv.cz

Mr. Fumiaki Kawasaki
1-16-14-103, Kaname-cho
Toshima-ku, Tokyo
171-0043

Tokyo, December 4, 2009

Subject: Official support – Concert of The Piano Duo on January 16, 2010

Thank you for your letter where you informed me about The Piano Duo and its concert „All About Vlastimil Lejsek“ to be held on January 16, 2010 in Tokyo.

I avail myself of this opportunity to convey support to your concert and approve the use of the Czech Republic Embassy's name in the list of official supporters in the concert programme and other concert-related promotional materials.

Yours sincerely,

Jaromír Novotný
Ambassador

このコンサートについて

このコンサートは、チェコ・ブルーノ在住 ヴラスチミル・レイセク氏と、令夫人 ヴィエラ・レイスコヴァーさんの御厚意により、楽曲演奏の御許可を戴いて開催するものです。寛大なる御厚意を賜りました御夫妻に、私たちは深い敬意と感謝の意を表します。また、ブルーノを代表する東欧屈指の名門校、ヤナーチェク音楽院の マグダレーナ・スピルコヴァーさんには、懇篤なる御協力を賜りました。スピルコヴァーさんのきめ細やかな御助力に、衷心より感謝申し上げます。さらに、後援名義使用を御許可くださいました 駐日チェコ共和国 特命全権大使 ヤロミール・ノヴォトニー氏 にも、御礼を申し上げる次第です。

ヴラスチミル・レイセク氏は、1927年、ブルーノに生まれ、チェコを代表するピアニスト・作曲家として長く活躍されてきました。ヴィエラ夫人とのピアノデュオは国際的に高名で、シューベルトの連弾曲の連続録音、ドヴォルジャークの連弾曲の世界初録音への取り組みを始め、現代の多くのピアノデュオ作品の世界初演・東欧初演を手がけるなど、精力的な活動を続けられました。東西冷戦の時代にも、ミヨウ、ブリテン、ルトスワフスキ、ショスタコーヴィチらと友好的な関係を結び、政治体制の相克を超えた文化交流の一翼を担いました。殊に、1970年代、有名な《ブラハの春》音楽祭で披露された、ミヨウの一連の協奏作品における卓越した演奏などは、貴重な歴史的名演として永く銘記されるべきものでしょう。ヴィエラ夫人は、夫君に並ぶピアノの名手であるとともに、文筆家・評論家としても広く名声を博しています。御夫妻は、後進の育成にも尽力され、傘寿を迎えられた現在も、お二方とも御壮健で活躍が続けられています。

レイセク氏は、第一級の作曲家でもあり、広いジャンルに数多くの作品を意欲的に発表しています。とりわけ、ピアノデュオのジャンルは、長年に亘る実地の演奏経験に裏打ちされ、その形態も1台4手・1台6手・2台4手・2台8手と多岐に亘り、バラエティに富む多数の魅力的な作品が揃っています。このコンサートでは、レイセク氏の2台4手作品をご紹介します。洗練された先進的感覚が盛り込まれたシリアスな現代音楽から、持ち前のユーモアとウィットにあふれる軽音楽まで、全7作品。レイセク氏の作風の幅広さ、尽きせぬ音楽世界の魅力を、皆様とともに堪能するひとときとなりますことを願っております。

* 演奏者紹介 * PIANISTS

益子 徹 (第一ピアノ) TETSU MASHIKO (PIANO I)	1976年栃木県生まれ。宇都宮大学卒業。 北英国王立音楽院 (RNCM) ピアノ伴奏科修了。
西原 昌樹 (第二ピアノ) MASAKI NISHIHARA (PIANO II)	1972年岡山県生まれ。上智大学卒業。

* お問い合わせは 090-8443-3927 川崎 に。 e-mail は pccpiano@hotmail.com に。

* ウェブサイトを開設致しております。 <http://www16.ocn.ne.jp/~pccpiano>
コンサート開催情報やライブCD販売情報等、随時更新してお知らせ致します。



Mr. Vlastimil Lejsek and Mrs. Vera Lejskova
at the Czechoslovak premiere of
« Scottish Ballads for two pianos and orchestra » of
Benjamin Britten
who is also on the picture [1964]

第一部

1. ヴラスチミル・レイセク

VLASTIMIL LEJSEK [1927-]

2台のピアノの為の作品

COMPOSITIONS FOR TWO PIANOS

[A] インベンション

INVENTION FOR TWO PIANOS [1962]

[B] ブラジリアン・ダンス

BRAZILIAN DANCES FOR TWO PIANOS [1961]

I ALLEGRO

アレグロ

II ANDANTE

アンダンテ

III ALLEGRO

アレグロ

[C] トッカータ ——シュエファー教授の思い出に——

TOCCATA IN MEMORIAM PROF. FR. SCHAEFER FOR 2 PIANOS [1966]

[D] 2台のピアノの為のソナタ

SONATA FOR TWO PIANOS [1966]

I ALLEGRO

アレグロ

II ANDANTE

アンダンテ

III VIVACE

ヴィヴァーチェ

このコンサートでは、作曲年代順に、ヴラスチミル・レイセク氏の2台ピアノ作品をご紹介します。一般に、スメタナ、ドヴォルジャーク、ヤナーチェク、マルチヌーを総称して「チェコの四大作曲家」などと言います。レイセク氏の洗練された作風は、四大作曲家の中では、マルチヌーの現代性に最も親和したものでしょう。これは第一には、レイセク氏自身の持って生まれた個性によるものですが、いっぽうで氏の生まれ育ったブルノという街に着目することも、大きな手がかりとなるかも知れません。ノーベル文学賞を受賞したチェコの文豪、ヤロスラフ・サイフェルトは、著書『この世の美しきものすべて』の中で次のように記しています——「20年代初め、正確に言わねばならぬとすれば1921年のことだが、私はアルトゥシ・チェルニークにブルノへ呼ばれた。(中略)ブルノはすぐ私の気に入った。だが、当時はブラハは大きな田舎、ブルノは小さな大都会と言われていた。その頃ブルノにはもう、黒人たちがジャズバンドでドラムを叩いているバーがあったのに、ブラハではまだウ・フレケーヤウ・トマーシェといったピアノホールで歌を歌っているだけだったのだ」——と(飯島周・関根日出男共訳)。サイフェルトがこのように描写をしたまさにその時期、レイセク氏は「小さな大都会」ブルノに生まれたこととなります。氏が、時にジャズやポップスの要素をも自らの音楽に自在に取り込んでいることは、ブルノの洗練された文化風土を考えれば、ごく自然なことと言えるでしょう。レイセク氏より2歳年少、『存在の耐えられない軽さ』で知られる作家ミラン・クンデラも、同じブルノの生まれです。クンデラの父親ルドヴィークが著名なピアノ奏者で、ヤナーチェク音楽院の院長を務めた人物であることも興味深い事実です。

第二部

2. ヴラスチミル・レイセク VLASTIMIL LEJSEK

2台のピアノの為の作品
COMPOSITIONS FOR TWO PIANOS

[E] 巨匠たちのダンス

MASTERS' LITTLE DANCES FOR TWO PIANOS [1976]

- I. MR. SCHUMANN'S GALOP AND TARANTELLA
シューマン氏のギャロップとタランテラ
- II. MR. RAVEL IS WALTZING AND HUMMING
ラヴェル氏はワルツを踊って鼻歌をうたう
- III. MR. RACHMANINOFF IN SPAIN
スペインのラフマニノフ氏

[F] 2台のピアノの為のディベルティメント

DIVERTIMENTO FOR TWO PIANOS [1977]

- I. ALLEGRO
アレグロ
- II. ANDANTE
アンダンテ
- III. INTERMEZZO
間奏曲
- IV. TOCCATA
トッカータ

[G] リプニーク組曲

SUITE FOR LIPNIK FOR TWO PIANOS [1991]

- I. FROM LIPNIK TO HELFSTYN CASTLE
リプニークからヘルフシュティーン城へ
- II. A LITTLE BIT UNSTEADY WALTZ
時々危なっかしいワルツ
- III. MY BELOVED CHARLESTON
わが最愛のチャールストン

プログラム前半には、鋭敏な現代性の光る「インベンション」と「トッカータ」、痛快な「ブラジリアン・ダンス」、透明なリリズムと疾走感に彩られた「ソナタ」をご紹介します。そして、プログラムも後半になると、さらにくつろいだ、洒落な味わいの3つの作品が並びます。「巨匠たちのダンス」は、シューマン、ラヴェル、ラフマニノフの音楽がそれぞれ素材に用いられ、スピードとスリルにあふれた、お洒落で痛快なダンス・ミュージックへと仕立てられたものです。「ディベルティメント」はロマンティックに開始し、映画音楽のように多彩に表情を変えてゆきます。組曲としてのまとまりのよさ、ダイナミックで合理的なピアノニズムは、現代のピアノデュオ作品中でも稀有のものであると言えるでしょう。そうして、コンサートは、珠玉の味わいの「リプニーク組曲」でしめくられます。チェコ東部にある、こじんまりとした古都リプニークに寄せる、作曲者の愛着が伝わってくるようです。率直で、飾らぬ筆致で書かれた3つの楽編はいずれも個性的で、独特の余情を残すことでしょう。私たちは、これからも、チェコの、そして、東欧の音楽文化の豊かさ、楽しさ、奥の深さを、折にふれ積極的にご紹介して参る所存です。

* コンサート記録 * OUR CONCERT HISTORY

- 2001年2月24日 橋樑区民会館小ホール 2台のピアノの夕べ (サン＝サーンス(I)とダマーズ) <SAINT-SAENS ET J.-M. DAMASE>
 ダマーズ:ソナチネ/バスター/ルカカと終曲, サン＝サーンス:アルジェリア組曲/前奏曲とサラバンド/グイクトル・ユゴへの賛歌
- 2001年6月2日 トモノホール(市ヶ谷) 2台のピアノの夕べ <セミクラシック(I)とサン＝サーンス(II)> <Demi-Classique et Saint-Saens>
 ユールボーター・ボレー, ナザレ:ユフィデシアス, R.R.ベネット:組曲, サン＝サーンス:アラブ幻想曲/ロマンティック/ヘラクレスの青年時代
- 2001年10月13日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <アングロサクソンとサン＝サーンス(III)> <Anglo-Saxon et Saint-Saens>
 ローリー:組曲, グリーン:ウヴァリス:グリーン/アプス&想曲, ブレイク: 舞曲集, サン＝サーンス:春はきたりて/交響曲第1番(2台ピアノ版)
- 2001年11月24日 横浜スタジアム クレメンティ生誕250年に向けて <PRE-250TH ANNIVERSARY OF MUZIO CLEMENTI>
 クレメンティ: 連弾ソナタ OP.3-3/独奏ソナタ OP.24-2/打楽器伴奏付ワルツ集 OP.39 より/連弾ソナタ OP.14-3
- 2002年1月6日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <セミクラシック(II)とサン＝サーンス(IV)> <Demi-Classique et Saint-Saens>
 オハーン:主題とジャズ変奏曲, キロック:ソリ2題, アズル/ピラ/ボレー, サン＝サーンス:前奏曲とアガ op.99-1, バッハ/グノー:アヴェマリア,
 グノー(サン＝サーンス編):協奏的組曲(本邦初演)
- 2002年3月17日 新宿文化センター小ホール 《原 智恵子さんを偲んで》(昭和25年の演奏会の曲目による) <In the Memory of Madame
 Chieko Hara de Cassado> モーツァルト:ソナタ K448, サン＝サーンス:ハートヴェンの主題による変奏曲, ジャプリス:3つのロマンティックなワルツ
- 2002年5月11日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <パリとウィーン(II)> <PARIS & VIENNA>
 プード:子守歌とロンド, バラディル:小さな鐘, サン＝サーンス:糸杉と月桂樹, シューベルト:6つのレントラ, メヌエット二長調, モーツァルト:ハナリー・セレナードより
- 2002年7月14日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <パリとウィーン(III)> <PARIS AND VIENNA> モーツァルト:ラムゲットとアレグロ, シューベルト:ピアノソナタ
 イ長調 D.664(独奏:益子徹), サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリチオソ(ドビュッシー編), メヌエット変ホ長調, グノー(サン＝サーンス編):協奏的組曲(再演)
- 2002年9月7日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <ロジャース生誕100年> <THE CENTENNIAL OF
 RICHARD RODGERS> ロジャース:ドレミの歌, トリプル:The Garton Mother's Lullaby, The Green Bough, ベン/ヤミン:ジャマイカ/ルバ, ジャマイカ/ブリ, R. R.
 ベネット:組曲, ロジャース&ハート, オハーン:主題とジャズ変奏曲, H. ブレイク:舞曲集
- 2002年11月10日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <パリとウィーン(III)> <PARIS & VIENNA> ロジャール:ワルツ, タンド:幻想的ワルツ, ト:飾りめ告白, キロ
 ック:ジャパン/ルカカ(2台8手), ダマーズ:ソナチネ, フォームス:5つのワルツ, モーツァルト:ソナタ K.448
- 2003年1月18日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <イギリスとフランス> <ENGLAND & FRANCE>
 ローリー:5つの抒情小品と練習曲, プリヤン:カンクネック, トリプル:3つの小品, グレインジャー:収穫の賛歌(2台8手), ビエルネ:おもちゃの兵隊の行進(2台8手), ダ
 マーズ:ルカカ/バスター/ルカカと終曲, ポエルマン:ノルゲムの祈り, サン＝サーンス:グイクトル・ユゴへ
- 2003年3月21日 新宿文化センター小ホール 2台のピアノの夕べ <地中海から南米へ> <AN IMAGINATIVE TRIP TO SUL-AMERICA>
 ローレム:シシリエンヌ, サン＝サーンス:アルジェリア組曲, ロベス=ブチアル:夜曲, ロンガス:ホ・アゴネービ,
 グラスタービーノ:バイレシート, 鳩のあやまち, ピント:子供の情景, ミニヨウネ:ヴァルサ・ショロ第8,10番, サンバ/リトミ
- 2003年4月19日 新宿文化センター小ホール <アレクサンドル・タンスマンの世界 I> <Dedication to ALEXANDRE TANSMAN>
 子どもの魂(6手用, ジャンプラ作曲), 以下全てタンスマン作品: ピアノを弾く若者第12巻(連弾), ブルースの様式の前奏曲, <友人のアルバム>より(以上独
 奏), カニバル組曲, シュトラウスのワルツによる幻想曲(以上2台), アンコール/黒人の少年(独奏)
- 2003年8月15日 新宿角筈区民ホール <真夏の夜の2台ピアノコンサート第一夜 フランス音楽をめぐる旅> <Midsummer Evening Concert I>
 サン＝サーンス:白鳥, ジャプリス:3つのロマンティックなワルツ, ケクラン:2台ピアノのための組曲作品6, ダマーズ:誕生日の挨拶, ロゼンブート:
 おしゃれ泥棒(6手), アーン:2台ピアノのためのワルツ集<ほどけたリボン>(抜粋)
- 2003年8月16日 新宿角筈区民ホール <真夏の夜の2台ピアノコンサート第二夜 セミクラシック> <Midsummer Evening Concert II> ケルビー:
 ベルシャの市場にて, ベン/ヤミン:ジャマイカのストリートソング, ウォーカー:ルバ, シェルム=アノ:Blowing Blues, バグアス, 3+3(子供のジャズ), タンスマン:大西洋横断ソナチネ,
 ユールボーター・ボレー, R.R.ベネット:丘を越えて/夜よやさしく/組曲, アンコール/キラック:小さな雀はピアノに捧ぐ(6手)
- 2003年9月7日 新宿文化センター小ホール <アレクサンドル・タンスマンの世界II> <ALEXANDRE TANSMAN ET NOUS>
 ラヴェル(テオ編):亡き王女の為のババース, ヌラヴィンネ:タゴ, ジャンクワ:子供の魂(6手), カサド:愛の言葉, 以下全てタンスマン作品: ピアノを弾く若者
 第3巻(連弾), 間奏曲集より(独奏), マズルカ(ピアノ/独奏版), 大都会(2台), ポーランド狂詩曲(2台), アンコール/日光の嘆き
- 2003年12月17日 横浜栄区民センター リリス <クリスマスコンサート・バロックからポップスまで> <TWO-PIANO XMAS CONCERT> バッハ/グノー:アヴェマリ
 ア, バッハ:主よ人の望みの喜びよ, モーツァルト:ラムゲットとアレグロ, グノー(サン＝サーンス編):協奏的組曲, オハーン:主題とジャズ変奏曲, クリスマスソング選(戦場のメリークリ
 ス, そり滑り, 聖しこの夜), タンスマン:カニバル組曲
- 2004年1月28日 横浜港南区民文化センター ひまわりの郷 <雲のない日の子守歌——レイナルド・アーンの世界>
 <Berceuses des jours sans nuages - La musique de REYNALDO HAHN> 7つの子守歌, ライネッケの歌による可愛い変奏曲, アイランド民謡に基づく前奏曲(以
 上連弾), マジックな奇想曲, 傷病兵に捧ぐ, ワルツ集<ほどけたリボン>全曲(以上2台)
- 2004年4月7日(マチネ) 横浜港南区民文化センター ひまわりの郷 <アルデンヌの山羊と狼——ケクランとシュミット>
 <Le chevre et le loup des Ardennes - KOEHLIN ET SCHMITT> ケクラン:小品集作品208より(ソロ), 組曲作品6(2台), 組曲作品19(連弾), シュミッ
 ト:子供たち(ソロ), 5つの音で(連弾), 旅の教養(連弾), ラブソディ作品53(2台)
- 2004年4月7日(ソワレ) 横浜港南区民文化センター ひまわりの郷 <アレクサンドル・タンスマンの世界III>
 <A TRIBUTE TO ALEXANDRE TANSMAN> ピアノを弾く若者(抜粋・ソロ), イスラエル紀行(ソロ), 即興曲(クラ作曲・ソロ), ママのために弾きましょう
 (連弾), 4つの小品(連弾), 大西洋横断ソナチネ(2台), 新カニバル組曲(2台)
- 2004年8月14日 横浜港南区民文化センター ひまわりの郷 <フランス音楽アラカルト> <A La Carte of The French Music for Two Pianos>
 カサド:シユ/解放の歌, トクルニエ:4つの前奏曲, トーメ:無言歌集(飾りめ告白/ウクライナの伝説/女の光), ポエルマン:対話的幻想曲, ルニエ:シェル
 テンスの松, シャミナード:3つの小品(ワグネル/小カケル/朝), タイユフェール:「小舟が一艘ありました」, メル/ボニ:変奏曲
- 2004年9月4日 池田田中(横浜濱市) 池田音楽楽行・晩夏に贈る名曲の花束 <European Musical Promenade, Late Summer Concert>
 アレンスキー:カノン形式の組曲(第5組曲), マルチヌー:チェコ舞曲第2番, カステルヌーヴォ=テデス<デュオ=ピアノ>, インファンテ:スペインの音楽,
 ゴトフスキー:懐かしいウィーン, プーランク:エレジー, ミヨー:組曲「夢」, ローリー:組曲, トリプル:序奏とエア
- 2004年12月26日 マイスパースアスピア(渋谷区) <ブラジル音楽楽行> <Tarso dos Dois Pianos Relato da Musica Brasileira>
 ナザレ=ミニヨウネ:ドビュッシー/打明け/頑強なカキニコ/カキニコ(何故立くの/青の上の金, ミニヨウネ:農園の奥で/コガダ, エンリケ=ミニヨウネ:マラ
 ジョー島のワグネル/バスター/ボイ・アバ, クリーゲル:4手の為のソナタ, ニャグーリ:ブラジリアーナ第3番, アブレウ=ミニヨウネ:チョコ・チョコ・ノ・ノ/族を
 立てて/散ったバラ/町のスルル/ホウセンカ/ルバ/ドイツの午後/海よりも愛す
- 2005年4月9日 マイスパースアスピア(渋谷区) <フランス宮廷へのいざない> <MUSIQUE DE COUR PAR DEUX PIANOS>
 ナゲルマン:モーツァルトのフィガロの結婚の歌曲による変奏曲, クルムフォルツ:二重奏曲第1番へ長調, カルドン:3つの小二重奏, ボクサ:モーツ
 ルトの「魔窟」の歌曲による変奏曲, ジャダン:序奏とロンド・バスター, ポワエルデュー:二重奏曲第2番(初演)
- 2005年7月16日 ピアノアートサロン(中央区月島) <欧州古典音楽楽行> <CLASSICAL GEMS FOR TWO PIANOS> クレメンティ:ソナタ作品1(補遺),
 シュタイベルト:タンバリン伴奏つき喜遊曲集, クラマー:二重奏曲作品24, デュセック:二重奏曲作品38, ポワエルデュー:二重奏曲第1番へ長調
- 2005年8月6日 ピアノアートサロン(中央区月島) <倫敦音楽祭> <An Imaginary Music Festival in London in Mid-19th Century>
 クレメンティ:2台ソナタ作品12, ソイ・デュセック(デュセック夫人):序奏と「ああ, お母さん聞かして」による変奏曲, 同:二重奏曲変ホ長調, オルビア・デュセック:「ルール
 だ」による二重奏曲, ボクサ:グランド・デュエット へ長調, 同:「産生の宿」の変奏付 歌曲「クラリ」の旋律による華麗な二重奏曲

- 2007年4月30日 ピアノアートサロン(中央区月島) <コンセルト・ド・ブランタン> <CONCERT DE PRINTEMPS>
ボクサ:パスタの宝石箱, ラバール:ロッキーニの「ウイリアム・テル」による二重奏曲, ボワエルデュー:二重奏曲第4番
- 2007年5月26日 ピアノアートサロン(中央区月島) <アメリカン・コンテンポラリー> <American Contemporary Music on Two Pianos>
A.ボヴァネス:ミール, P.ボウルズ:ソナタ, R.ヘルプス:回転木馬は廻り始める, W.ボルコム:エデンの園/アーベントムジーク
- 2007年6月2日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ロンバルディアの空へドニゼッティ名曲集> <IL CIELO DI LOMBARDIA>
ドニゼッティ(ボクサ編曲):「ゴルドの女王アナー」より「なぜ見つからぬか」, 「愛の妙薬」より「ワグ風カバティナ」, 「エステ家のバリエーション」より「山々の間に」
「天よ貴方は」, 「ランメルモールのルチア」名曲集第1巻, 「ルデングのメリア」より「尼僧のガエルを」, 「ラ・ファボラータ(籠籠)」名曲集, 「マリア・パテラ」より「軽率な娘よ」
- 2007年6月17日 ピアノアートサロン(中央区月島) <アメリカン・ライト・クラシックス> <American Light Classics on Two Pianos>
スコット・ジョブリン(ジャンー編曲):The Entertainer/Strenuous Life/Stop Time/Antoinette/Magnetic Rag, アーヴィング・バーリン:Alexander's Ragtime Band/When the midnight Choo-Choo Leaves for Alabama, フランク・レンチ:ウンバ・ボンバ, ロシユロール:ワグ/私たちが落ちてきた道/ブルース・コンチェルト
- 2007年6月30日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ハノーヴァー・スクエアの音楽会> <Matinee Musical in the Hanover Square Rooms>
ソフィア・デュセック:ベネチア民謡「皆で楽しく」による二重奏曲/ロッキーニの「この胸は喜びに躍り」による二重奏曲, クラマー:夜想曲 作品67, シールド(ボクサ編曲):コミックオペラ「ロジーナ」名曲集第1巻, ボクサ:「ルール・ブリクニア」による二重奏曲
- 2007年7月21日 ピアノアートサロン(中央区月島) <黒海をのぞんで> <IN VIEW OF THE BLACK SEA>
グリエール:24の小品集作品61(抜粋), チェルビニン:「ショタルスタグヴェ」第2幕よりバレエ組曲, サイグン:3つの前奏曲作品50, 同:バラード作品56
- 2007年8月4日 ピアノアートサロン(中央区月島) <追憶のナポリ> <SOUVENIRS DE NAPLES>
ライモンディ(幸福な土地よ輝け), リッチ「スカラムツァ」, ベルシアーニ「なんと速くに」, マリアーニ「戦いに疲れて」, グリエール「その姿を見よ」, フィ
オラヴァンティ「君のように」, メルカダント「内なる羊を憎んで」, パチーニ「処刑に従い」(以上、全てボクサ編曲)
- 2007年9月1日 ピアノアートサロン(中央区月島) <コンセルト・ド・ロカイル> <CONCERT DE ROCAILLE>
ソレル:協奏曲 へ長調/イ短調/小長調, ボッキーニ:四重奏曲 へ長調/へ長調/へ短調, W.F.バハ:2台のピアノのためのソナタ へ長調
- 2007年9月15日 ピアノアートサロン(中央区月島) <SEPTEMBER IN PARIS>
ベトリニ:二重奏曲第3番, ボクサ:行進曲とボロネーズ/イズアールの歌曲による田園幻想曲(6手), ラバール:「オリー伯爵」による二重奏曲
- 2007年9月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <君が何処まで海を越えて> <NATIONAL ANTHEMS & PATRIOTIC TUNES>
ボクサ:アレクサンドル皇帝行進曲, サン＝サーンス:英雄行進曲, ミヨ:フランス組曲, グラズノフ:第一次世界大戦連合国の国歌によるバラフレーズ
- 2007年10月14日 ピアノアートサロン(中央区月島) <エジプトのモーゼ> <HIGHLIGHTS OF ROSSINI'S MOSE IN EGITTO>
ロッキーニ(ボクサ編曲):「エジプトのモーゼ」名曲集第1巻, 同第2巻, 同第3巻
- 2007年10月27日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ネオクラシック・アンソロジー> <NEOCLASSICAL ANTHOLOGY FOR TWO PIANOS>
ストラヴィンスキー:ソナタ/ロシア風スケルツォ/七重奏曲, グンズマン:セレナーデ第3番, タイユフェール:間奏曲, リエティ:三枚折の絵
- 2007年11月17日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ロンバルディアの暁・ヴェルディ名曲集> <Dawn of Lombardia / Masterpieces of Verdi>
ヴェルディ(ボクサ編曲):「ナブッコ序曲/舟歌」からたった一人で「バジヤヌス・ダルク」凱行進行曲/「第一回十字軍のロンバルディア人」名曲集
- 2007年12月1日 ピアノアートサロン(中央区月島) <サウンド・オブ・ハーブ> <SOUND OF HARPS>
サルゼード:2台のハーブののための編曲集(グノッシュ・ラモ, グルック, マルティニ, マデルズゾー, ドビュッシー, グラナス, サルゼードの作品),
アニー・シャラン:2台のハーブののための小品集, アン・マクデアーム:2台のアイリッシュ・ハーブののための小品集
- 2007年12月15日 ピアノアートサロン(中央区月島) <古典音楽会> <CONCERT de MUSIQUE CLASSIQUE>
バハ(サルゼード編):フランス組曲第6番, ハイドン(ボクサ編):交響曲第44番「悲しみ」, モーツァルト(ライネック編):ソナタ へ長調 K.407
- 2007年12月22日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ギリシャ音楽紀行> <MASTERPIECES OF MODERN GREEK COMPOSERS>
ハリザノス:「島はどうしているだろう」, フリストウ:前奏曲とフーガ, コンスタンティニディス:ギリシャの島々の8つの舞曲, ガズリス:ギリシャ舞踊の5つの
印象, テオドラキス:2台のピアノのためのパッサカリヤ
- 2008年1月19日 ピアノアートサロン(中央区月島) <サン・カルロの女王> <MISTRESS OF THE TEATRO SAN CARLO>
ロッキーニ(ボクサ編曲):「ゼルミーラ」序曲, 「イギリス女王エリザベッタ」名曲集, 「リッチャルドとブライデ」名曲集第3巻
- 2008年2月2日 ピアノアートサロン(中央区月島) <銀色のロシア> <RUSSIAN MUSIC IN THE SILVER AGE>
バラキレフ(ショスタコーヴィチ編曲):ポルカ嬰へ短調, グリエール:6つの小品 作品41, リャプノフ:田園のプレリュード 作品54b, グレチャニノフ:2つの
小品 作品18, レビコフ:夢の中で 作品26, キュー:3つの小品 作品69
- 2008年2月16日 ピアノアートサロン(中央区月島) <モダンバレエに上せて> <L'ECO du BALLET MODERNE>
タイユフェール:新しい愛の島, ダンスマン:夜行列車, ビエール＝マックス・デュボワ:大道芸人の情景(別稿)
- 2008年3月1日 ピアノアートサロン(中央区月島) <リュミエール・ド・パリ> <LUMIERE de PARIS>
ジャダン:二重奏曲変へ長調, ラバール:オーペールの「グスタフ三世」の歌によるメランジェ, オーペール(ボクサ編曲):「ポルティシの囃し」より「舟歌」
(2台ピアノ手合奏), アンリ・エルツ(ヘルツ) (ボクサ編曲):ワルツ付きカドリュウ集
- 2008年3月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <魔弾の射手> <DER FREISCHÜTZ>
ウェーバー(ボクサ編曲):「魔弾の射手」名曲集第1巻, 同第2巻, 同第3巻
- 2008年4月17日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ドイツ・ロマン・アンソロジー> <MASTERPIECES OF GERMAN ROMANTIC COMPOSERS>
グルリット:3つのロンド作品175, ライネック:二重奏曲 二長調 作品27a, キルセナー:ボロネーズ, ラインベルガー:二重奏曲 へ短調 作品14a
- 2008年4月19日 ピアノアートサロン(中央区月島) <RHYTHMICS & REPETITIVES - THE WORLD OF FRANCOIS SERVENIERE>
フランソワ・セルブニエール:「リズムックス・アンド・レペティティブズ」(2台ピアノのためのエチュード集)より抜粋(16曲)
- 2008年4月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <四月物語> <CONTE D'AVRIL>
サン＝サーンス:七重奏曲(2台ピアノ版), シヤルル＝マリー＝ヴィドール:四月物語
- 2008年5月18日 ピアノアートサロン(中央区月島) <離宮の小音楽会> <UN PETIT CONCERT POUR L'IMPERATRICE JOSEPHINE>
ベトリニ:二重奏曲第1番, ナーデルマン:二重奏曲作品25, ボクサ:3つの小二重奏作品324, ジャダン:二重奏曲 変へ長調(ボナバルト夫人に捧ぐ)
- 2008年6月7日 ピアノアートサロン(中央区月島) <緑のテーブル> <THE GREEN TABLE>
フリッツ・コーエン:「緑のテーブル」(原典版), クラウス・オガーマン:「エレジア」(ビル・エヴァンスに捧ぐ), オガーマン:2台のピアノのための音楽
- 2008年6月22日 ピアノアートサロン(中央区月島) <王宮の琴聲> <LES HARPISTES DE COUR>
ヴェルニエ:二重奏曲第2番作品30, ダルビマル:ハイドンの交響曲より2つの小品, ボクサ:フンメルの夜想曲, ナーデルマン:二重奏曲 作品56
- 2008年6月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <泥棒かさぎ> <HIGHLIGHTS OF ROSSINI'S LA GAZZA LADRA>
ボクサ:ロッキーニのオペラの旋律によるディヴェルティメント, ロッキーニ(ボクサ編曲):「泥棒かさぎ」名曲集第2巻, 同第3巻
- 2008年7月13日 ピアノアートサロン(中央区月島) <現代英国の音楽> <MODERN BRITISH MUSIC FOR TWO PIANOS>
マルコム・アーナル:ラグタイム, ジョーン・マッケイブ:「私はボンネットを背で飾ってもらう」/「エドワード二世」より2つの情景, ビーター・マックスウェル・デ
イヴィス:4つの習作, ハワード・ブレイク:2台のピアノのためのソナタ, リチャード・ロニー・ベネット:民謡によるファンファーレ/リブルレロ変奏曲
- 2008年8月3日 ピアノアートサロン(中央区月島) <シャモニーのリング> <HIGHLIGHTS OF DONIZETTI'S LINDA DI CHAMOUNIX>
チェルニー及びリシユ＝アルヴァース:「シャモニーのリング」による華麗な二重奏曲, ドニゼッティ(ボクサ編曲):「シャモニーのリング」名曲集
- 2008年8月9日 ピアノアートサロン(中央区月島) <アスペクト・オブ・ハーブ> <ASPECTS OF HARPS>
ヨセフ・モルナール:2台ハーブ編曲集(日本民謡/レマ/バイル/ディヘ/ゴセック/ワグネルの作品), モルナール:2台ハーブ作品集(ロマノ/第一ワグ/フ
ーモスカ/組曲/アイランド民謡/ロー), グラズジャンニー:子羊のおどり, ヘルム・アトレ:7ラガツ, ダニエル＝ルシユール(アニー・シャラン編曲):エレジー

- 2008年9月6日 ピアノアートサロン(中央区月島) <近代フランス名曲選> <FRENCH POST-ROMANTIC MASTERPIECES>
グノー:ロシア国歌による幻想曲, サン=サーンス:「ハジサテ」より舞曲曲「プロセルピース」より間奏曲,
ルイ・オーベール:小組曲作品6, ビエルネ:イルマシエの歌(サン・メグラン)による幻想曲/タランテラ
- 2008年9月13日 ピアノアートサロン(中央区月島) <クロスオーバー・クラシックス> <CROSSOVER CLASSICS>
ロラント・パティック:バガテル/ファンタジー, ガーショウ(トマス・ホー・リー編曲):He Loves and She Loves, ブルーベック:They All Sang Yankee Doodle,
ピアソラ(シーゲレル編曲):ブエノスアイレスの夏/アガと神聖/天使のタボガ, ホセ・ブラガート:アラニアとガロバ・バラグア/ジャパン・レチ・エ/バラグア/イ・キンシロ
- 2008年10月5日 ピアノアートサロン(中央区月島) <クライソヒのメロの音楽> <MUSICA VESPERTINA LIPSIAEA>
メンデルスゾーン:タペの鐘, モシエレス:グラン・デュオ作品35, ヤーグズゾーン:シヤコンス作品82, ライネッケ:グルックのガボットによる即興曲作品125
- 2008年10月26日 ピアノアートサロン(中央区月島) <新しいチェルニー> <NEW ASPECTS OF CZERNY>
チェルニー:2台のピアノのための速度練習曲[40番練習曲]作品299b, パリッシュ=アルヴァース及びチェルニー:グラント・ファンタジー・プリランテ
- 2008年11月1日 ピアノアートサロン(中央区月島) <フランス・トーマの世界〜没後百年に向けて> <FRANCIS THOMÉ - Vers le Centenaire 1909-2009>
フランス・トーマ:アタラシ風行進曲/タランテラ/水の精/バスビエ/リアノン/シグ/婚礼メヌエット/ネジア/ガボットとメヌエット/組曲「アルカン」の結婚
- 2008年11月15日 ピアノアートサロン(中央区月島) <オペラ千夜一夜〜名曲の花柳> <OPERATIC 1001 NIGHTS - INVITATION TO THE OPERA>
チェルニー:6つのグラン・ポプリ・プリランテ 作品212 より 第1番, 第2番, 第3番
- 2008年11月30日 ピアノアートサロン(中央区月島) <フレンチ・ロマン名作集> <FRENCH ROMANTIC GEMS>
ラロ(メサジエ編):ハル音楽「サムナー」, サン=サーンス(ドビュシエ編):エチエス・マルセル/ハル音楽, デュバルク(サン=サーンス編):交響特「レノール」
- 2008年12月6日 ピアノアートサロン(中央区月島) <古典の午后> <MATINEE DE LA MUSIQUE CLASSIQUE>
バッハ(デュバルク編):前奏曲とフーガ BWV533/543, モーツァルト(ライバルグ編)変奏曲 K613, ヘンデル(チェルニー編):「メイト」より, ハイトン(ボクサ編):交響曲第91番
- 2008年12月28日 ピアノアートサロン(中央区月島) <オペラ千夜一夜〜名曲古今東西(上)> <OPERATIC 1001 NIGHTS - EXPLORING THE OPERA(I)>
チェルニー:古典と近代のオペラの主題による 2台のピアノのための10のグラント・ファンタジー 作品797 より 第1番/第2番/第3番/第4番
- 2008年12月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <クライソヒ音楽散策> <MUSICA CURIOSA LIPSIAEA>
メンデルスゾーン:6つの二重唱曲 作品63, 同:3つの二重唱曲 作品77, ライネッケ:2台のピアノのための2つのソナタ 作品275
- 2009年1月25日 ピアノアートサロン(中央区月島) <オペラ千夜一夜〜名曲古今東西(中)> <OPERATIC 1001 NIGHTS - EXPLORING THE OPERA(II)>
チェルニー:10のグラント・ファンタジー 作品797 より 第5番/第6番/第7番, チェルニー:ウェーバーの「オペラ」による華麗な二重奏曲 作品860
- 2009年1月31日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ハーバース・クラシックス・アルバム> <HARPER'S CLASSIC ALBUM>
ヒンナー:3つの二重奏曲, ナーデルマン:プロヴァンスの歌, デュセック:二重奏曲〜長調作品11, リース:マザーロ, ボクサ:空たかく(アリアと変奏)
- 2009年2月8日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ハーバース・ロマンティック・アルバム> <HARPER'S ROMANTIC ALBUM>
グルビマル:二重奏曲第1番, ナデルマン:スコットランド民謡, ボクサ:2つのカリユ集/ソナタ/娘のロゼの歌, ラバル:ロイヤル「悪魔のロベール」による二重奏曲
- 2009年2月22日 ピアノアートサロン(中央区月島) <オペラ千夜一夜〜名曲古今東西(下)> <OPERATIC 1001 NIGHTS - EXPLORING THE OPERA(III)>
チェルニー:古典と近代のオペラの主題による 2台のピアノのための10のグラント・ファンタジー 作品797 より 第8番/第9番/第10番
- 2009年3月20日 ピアノアートサロン(中央区月島) <サン=サーンスの午後> <ALL SAINT-SAENS MATINEE>
サン=サーンス:オンファールの糸車 作品31/死の舞踏 作品40/交響曲第3番〜短調 作品78「オルガン付き」(以上全て作曲者編曲2台ピアノ版)
- 2009年3月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <アベ・フォーグラーの世界> <ABBE VOGLER MATINEE>
アベ・フォーグラー(ゲオルク・ヨーゼフ・フォーグラー):2台のチェンバロのための6つのソナタ(全曲)
- 2009年4月19日 ピアノアートサロン(中央区月島) <カタリーアの白鳥> <THE SWAN OF CATANIA>
ベルリニ:オペラアリア集(「ピアンカとジェルナンド」/「海賊」/「カレラ」家とモテテ家)より/バテングのペアトリーチェ)名曲集(以上、全てボクサ編曲)
- 2009年4月29日 ピアノアートサロン(中央区月島) <フルール・ド・ロココ> <FLEURS DE ROCOCO>
F.クープラン:2台ピアノ作品, ガスパー・ルル:2台ピアノ作品, A.L.クープラン:2台ピアノの四重奏, ケレ:協奏交響曲長調, ゴセック:協奏交響曲二長調
- 2009年5月17日 ピアノアートサロン(中央区月島) <エルネスト・ナザレの世界> <O MUNDO DE ERNESTO NAZARETH>
エルネスト・ナザレ(フランススコ・ミニョネ編曲 2台ピアノ版):エスバード/ネネ/風のような接吻/テネブロス/ハバキキ/エス/リアフト/感じる心/トルーノ/
サンパキ/ラビント/鳥のさえずり/エスコガント/ジャーナ/気取った女/プロミネチ/ピニチ
- 2009年6月7日 ピアノアートサロン(中央区月島) <マリー=ブランシュ・サンデー> <MARIE-BLANCHE SUNDAYS>
アンリ・ソーゲ:愛と偶然の戯れ, マリオ・カステルヌオーヴォ=テデスコ:なつかしいウィーン, ヴィットリオ・リエティ:新ワルツ集, オーリック:ワルツ
- 2009年6月21日 ピアノアートサロン(中央区月島) <二つの音楽物語> <TWO MUSICAL TALES BY N. GLANZBERG & G. LLOYD>
ノルベール・グランベール:イディッシュ組曲(1985), ジョージ・ロイド:オーバード〜朝の歌(1971)
- 2009年7月26日 ピアノアートサロン(中央区月島) <フレンチ・ライト・クラシックス> <FRENCH LIGHT CLASSICS>
カザドシュ:6つの小品 作品2, タイニフェール:ファンダンゴ, ジョルジュ・グランドロ:3つのワルツ, ジャン・フランセ:パレエ学校(作曲者編2台ピアノ版)
- 2009年8月9日 ピアノアートサロン(中央区月島) <フレンチ・プレロマンティック・アルバム> <FRENCH PRE-ROMANTIC ALBUM>
ボワエルデュ:二重奏曲第2番(第2版), オーベール(ボクサ編):「ルイ」名曲集下巻, ラバル:エロールの「聖職者の牧場」によるメランジュ,
ボクサ:二重奏曲 変ホ長調
- 2009年9月6日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ロッシニ・アラカルタ> <ROSSINI ALLA CARTA>
ロッシニ:「セビリアの理髪師」名曲集第2、3巻, 同:「リッチャルドとゾライーデ」名曲集第2巻(以上、全てボクサ編曲)
- 2009年9月27日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ラダメス・ニャターリの世界(1)> <O MUNDO DE RADAMES GNATTALI (I)>
エルネスト・ナザレ(ラダメス・ニャターリ編曲 2台ピアノ版):ペイランド/アメノ・レセダ/エレクトリカ/フォン・フォン/ネネ/マトゥート/コンフィデンシヤ
ス/頑張れカバキエ/ニョノ/ウケキ/アブリント/エレガントシマ/カリオカ/インプロヴィソ/フィダルガ/オデオン/金のしずく/ヴィトリオーソ/ディーゴ
- 2009年10月17日 ピアノアートサロン(中央区月島) <バッハ トリオソナタの午後> <MATINEE WITH J.S. BACH'S TRIO SONATAS>
J.S. バッハ:6つのトリオソナタ BWV525~530 (2台ピアノ版 全曲編曲 ヴィクター・ハビン)
- 2009年11月7日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ベンジャマン・ゴダールとマリー・ジャエル> <BENJAMIN GODARD et MARIE JAELL>
ベンジャマン・ゴダール:ピアノのための20の小品 作品58(マリー・ジャエル作曲 第2ピアノパート付き)全曲
- 2009年11月22日 ピアノアートサロン(中央区月島) <ハーバース・フレンチ・クラシックス> <HARPER'S FRENCH CLASSICS>
ヒンナー:4つの二重奏曲 作品10, マリー・マルタン・マルセル・マラン:ソナタ変ホ長調 作品12, ナーデルマン:二重奏曲 作品34
- 2009年12月23日 ピアノアートサロン(中央区月島) <セザール・フランクの世界> <CESAR FRANCK et HENRI DUPARC>
フランク:幻想曲長調/幻想曲イ長調/カンタービレ 長調/3つのコラール (2台ピアノ版 全曲編曲 アンリ・デュバルク)





Mr. Vlastimil Lejsek and Mrs. Vera Lejskova

Special thanks to
Mr. Vlastimil Lejsek and Mrs. Vera Lejskova
Ms. Magdalena Spilkova (Janacek Academy)
Mr. Jaromir Novotny (Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary
of Embassy of Czech Republic in Japan)